令和7年度 旭川市立神楽岡小学校グランドデザイン

旭川市の教育

- 「主体的に学び 力強く 未来を拓く人づくり」
- ○未来を生き抜く力を育てる
- ○学びの環境を整える
- ○ともに育て豊かな学びをつ くる

《 校 訓 》 **自 信**



《経営の基本方針》 子どもが主役 そして、先生も主役

学校教育目標

割り出す子 思

思いやる子

きたえる子

- ○神楽中学校
- ○神楽小学校
- ○学校運営協議会
- OPTA
- ○学校医・学校薬剤師
- ○市民委員会・町内会
- ○神楽支所

重点目標(神楽中学校と共通)

主体的・協働的に学び、粘り強く心と体を鍛え、地域を愛する児童(生徒)の育成

育成する資質・能力

わくわく

進んで課題に取り組み学び合う

知識・技能

□基礎的な学力は確実に定着させる。 (既習事項は確実に)

思考力・判断力・表現力等

- □課題を見付け、解決するためによく 考える力を育む。
- □話をよく聞き、思いや考えを相手に 伝え合う力を育む。

学びに向かう力

□進んで学びに向かう態度を養う。

にこにこ

進んでやさしさを表す

知識・技能

□道徳的価値について理解させる。 (礼儀・思いやりを重点に)

思考力・判断力・表現力等

- □相手のことを考えて行動できる力 を育む。(優しい言葉遣い・行動)
- □善悪を判断する力を育む。

学びに向かう力

□自他を認め、互いの良さを生かし て協働する態度を養う。

いきいき

進んで体をきたえる

知識・技能

- □運動の仕方、健康安全についての知 識を身に付けさせる。
- □基本的な体の動きや技能を習得させ る。

思考力・判断力・表現力等

□運動や健康について、自分の課題に ついて克服できるよう考え、自ら挑 戦し続ける力を育む。

学びに向かう力

- □健康増進と体力向上を目指そうとす る態度を養う。
- □くじけず最後までやり抜こうとする 態度を養う。

評価指標(子供の姿で成果を示す) R6の学校評価(R5との	比較) 児 童	保護者
□子供たちは、話し合い活動の中で、自分の思いや考えを伝えている。	90%↓	89% ↑
□子供たちは、学習の場面で、タブレット端末を効果的に活用している。	92%↓	88% ↑
□子供たちは、算数の学習内容がよく分かっている。	85%↓	84% ↓
□子供たちは、進んで挨拶している。	90%↓	81%↑
□子供たちは、安全に気を付けて登下校している。	96%↑	94%↓
□子供たちは、相手がいやな気持にならないように行動している。	96%→	88%↓
□子供たちは、進んで運動をしている。	91%↑	77% ↑
□子供たちは、健康に気を付けて生活している。	92%↑	72% ↑
□子供たちは、地域の行事に参加したり、地域の人と関わったりしている。	77%↑	52% ↑

具体方策

- □「個別最適な学び」「協働的な学び」を 視点とした授業の改善
- □本校の課題を改善する学習指導 【課題】
 - ・図表やグラフ等を用いて書き表し 方を工夫すること
 - ・既習事項を活用して思考すること
- □挨拶、返事、場に合う受け答え等コミュニケーション力の基礎を身に付ける 指導
- □想像力や感受性を涵養するための読書 の推進
- □認め合う心を涵養するためのウインタ ーコンサートや作品展の実施
- □なわとび月間の充実と場の保障
- □楽しんで取り組める体力向上の工夫
- □体育館やグラウンドの効果的な活用に よる運動の機会の確保
- □新体力テストの計画的な実施及び分析 結果の体育の学習への反映

目指す教職員の姿

- □子供と向き合う教職員
- □保護者や地域と絆を深める教職員
- □ 小身ともに健康で、やりがいと心にゆとりをもって働く教職員
- □研究と修養に切磋琢磨する教職員
- □教育公務員として責務と服務の自覚をもつ教職員